

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年10月25日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【緊急時対策支援システムへの5号機に係るデータ伝送停止について】</p> <p>当社運転員が5号機に係る緊急時対策支援システムのプラント情報表示において10月22日(火)午前0時02分以降、原子力規制庁へのデータ送信が停止していることを確認。</p> <p>5号機の使用済燃料プールの水位やプラント情報については、5・6号機中央制御操作室で表示・監視できており、各パラメータについて問題ないことを確認。</p> <p>調査の結果、福島第一原子力発電所側サーバメモリ使用率が高い状況であることが判明。</p> <p>その後、システムの再起動を実施したところ、緊急時対策支援システムが正常に動作し、5号機に係るデータ伝送が再開されたことを確認。</p> <p>また、今回の伝送異常の原因となり得るメモリ使用率以外について異常の無いことを確認。</p> <p>再起動によってメモリ使用率が低減したため、対策として、年1回の計画的な再起動から、定期的にサーバのメモリ使用率を確認した再起動を計画。</p>	GⅢ	10月22日
2	<p>【既設多核種除去設備における「ポリマー貯槽液位高高」警報発生について】</p> <p>当社運転員が既設多核種除去設備において「ポリマー貯槽液位高高」警報が発生したことを確認。</p> <p>現場調査を実施したところ、当該貯槽周りの漏えい等異常無しを確認。</p> <p>原因と想定される水位計の初期化、結露ふき取りを行ったが復旧しなかったことから、計器故障と判断。</p> <p>今後、計器交換を行う。</p>	GⅢ	10月22日